4-4 外壁改修工事（塗り仕上げ外壁改修）

1 所要量の確認

[4.6.2] [表4.6.1]

工程ごとの所要量の確認　・改修標準仕様書表4.6.1による　・

② 既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整

[4.6.3]

工　法	処理範囲	下地面の補修
・ サンダー工法	・ 図示　・	・ひび割れ部改修工法 ・浮き部改修工法 ・欠損部改修工法
・ 高圧水洗工法	・ 図示　・	
・ 塗膜はく離剤工法	・ 図示　・	
[✓ 水洗い工法]	・ 図示　・	

③ 下地調整塗材

[4.6.3]

[✓ 下地調整塗材]　・ ポリマーセメントモルタル

④ 仕上塗材仕上げ

[4.1.5] [4.2.2] [4.6.5]

建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
　・規制対象外　・
新規仕上塗材の種類

種　　類	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材Ｓｉ	・	・砂壁状
	・可とう形外装薄塗材Ｓｉ	・	・ゆず肌状（・吹付け・ローラー塗り） ・さざ波状
	・外装薄塗材Ｅ	・	・平たん状
	・可とう形外装薄塗材Ｅ	・	・凹凸状（・吹付け・こて塗り）
	・防水形外装薄塗材Ｅ	・	・着色骨材砂壁状（・吹付け・こて塗り）
	・外装薄塗材Ｓ	・	・砂壁状じゅらく ・京壁状じゅらく
・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材Ｃ	・	・吹放し　・凸部処理　・平たん状
	・外装厚塗材Ｓｉ	・	・凹凸状　・ひき起こし　・かき落とし
	・外装厚塗材Ｅ	・	上塗材　・適用する　・適用しない
・複層仕上塗材	・複層塗材ＣＥ	・	・ゆず肌状　・凸部処理　・凹凸状
	・可とう形複層塗材ＣＥ	・	耐候性　・耐候形３種　・
	・複層塗材Ｓｉ	・	上塗材
	・複層塗材Ｅ	・	溶媒　・水系　・溶剤系　・弱溶剤系
	・複層塗材ＲＥ	・	樹脂　・アクリル系　・
	・防水形複層塗材ＣＥ	・	外観　・つやあり　・つやなし
	・防水形複層塗材Ｅ	・	・メタリック
	・防水形複層塗材ＲＥ	・	
	・防水形複層塗材ＲＳ	・	
[✓ 可とう形] 改修用仕上塗材	・可とう形改修塗材Ｅ	・	・平たん状　・さざ波状　[✓ ゆず肌状]
	[✓ 可とう形改修塗材ＲＥ]	・	耐候性　・耐候形３種　・
	・可とう形改修塗材ＣＥ	・	上塗材 溶媒　・水系　・溶剤系　・弱溶剤系 樹脂　・アクリル系　・ 外観　・つやあり　・つやなし ・メタリック

5 マスチック塗材塗り

[4.1.5] [4.7.2] [表4.7.1]

種別　・Ａ種　・Ｂ種

5 建具改修工事

1 改修工法

[5.1.3]

建具の種類		かぶせ工法	撤去工法	適用箇所
・ アルミニウム製建具		・	・	・ 建具表による　・
・ 樹脂製建具		―	・	・ 建具表による　・
・ 鋼製建具	・ 外部	・	・	・ 建具表による　・
	・ 内部	・	・	・ 建具表による　・
・ 鋼製軽量建具		・	・	・ 建具表による　・
・ ステンレス製建具		・	・	・ 建具表による　・

新規に建具を設ける場合
　壁部分の開口の開け方　・図示　・
　新規建具周囲の補修工法及び範囲　※図示　・

2 防火戸

[5.1.4]

・適用する　適用箇所（・建具表による　・　　　）
・適用しない

3 見本の製作等

[5.1.5]

建具見本の製作　・行う（建具符号：　　　）
　　　　　　　　・行わない
建具見本の程度　・工事に使用するものとして、あらかじめ製作する
　　　　　　　　・納まり等がわかる程度のもの
特殊な建具の仮組　・行う（建具符号：　　　）
　　　　　　　　・行わない

4 防犯建物部品

[5.1.7]

・適用する（　　　）　適用箇所（・建具表による　・　　　）
・適用しない

5 建具改修工事

5 アルミニウム製建具

[5.2.2～5] [表 5.2.2]

性能等級
　外部に面する建具　・Ａ種（建具符号：・建具表による　・　　　）
　　　　　　　　　　・Ｂ種（建具符号：・建具表による　・　　　）
　　　　　　　　　　・Ｃ種（建具符号：・建具表による　・　　　）
　防音ドアセット,防音サッシ　遮音性の等級（・　　）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　　）
　断熱ドアセット,断熱サッシ　断熱性の等級（・　　）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　　）
　耐震ドアセット　　　　　　面内変形追随性の等級（・　　）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　　）

枠の見込み寸法　・建具表による　・
表面処理
　外部に面する建具　・B-1種　・B-2種　・
　　　皮膜等の種類（・改修標準仕様書表5.2.2による　・　　）
　　　着色（・アンバー　・ブロンズ　・ブラック系　・ステンカラー）
　屋内の建具　・C-1種　・C-2種　・
　　　皮膜等の種類（・改修標準仕様書表5.2.2による　・　　）
　　　着色（・アンバー　・ブロンズ　・ブラック系　・ステンカラー）
結露水の処理方法　・図示　・
水切り板、ぜん板　・図示　・

網戸等　[5.2.3]

種類	材種	線径	網目
・防虫網	・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	・0.25mm以上 ・	・16～18メッシュ ・
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm

6 樹脂製建具

[5.2.2] [5.3.2～5]

性能等級
　外部に面する建具　・Ａ種（建具符号：・建具表による　・　　　）
　　　　　　　　　　・Ｂ種（建具符号：・建具表による　・　　　）
　　　　　　　　　　・Ｃ種（建具符号：・建具表による　・　　　）
　防音ドアセット,防音サッシ　遮音性の等級（・Ｔ-1　・Ｔ-2）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　　）
　断熱ドアセット,断熱サッシ　断熱性の等級（・H-4　・H-5　・H-6　・）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　　）
枠の見込み寸法　・建具表による　・
表面色　・標準色　・特注色
水切り板、ぜん板　・図示　・
ガラス　・複層ガラス　・

7 鋼製建具

[5.2.2] [5.4.2～4] [表 5.4.2]

性能等級
　簡易気密型ドアセット　・適用する
　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　　）
　　　　　　　　　　　・適用しない
　外部に面する建具の耐風圧性　・S-4（建具符号：・建具表による　・　　）
　　　　　　　　　　　　　　　・S-5（建具符号：・建具表による　・　　）
　　　　　　　　　　　　　　　・S-6（建具符号：・建具表による　・　　）
　　　　　　　　　　　　　　　・
　防音ドアセット,防音サッシ　遮音性の等級（・　　）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　断熱ドアセット,断熱サッシ　断熱性の等級（・　　）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　耐震ドアセット　　　　　　面内変形追随性の等級（・　　）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　）
鋼板

材料	めっき付着量	厚さ
・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）	・Z12又はF12　・	・標準仕様書表5.4.2による ・
・JIS G 3317（溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板）	・Y08　・	

8 鋼製軽量建具

[5.2.2] [5.5.2～4]

性能等級
　簡易気密型ドアセット　・適用する
　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　　）
　　　　　　　　　　　・適用しない
　防音ドアセット,防音サッシ　遮音性の等級（・　　）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　断熱ドアセット,断熱サッシ　断熱性の等級（・　　）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　耐震ドアセット　　　　　　面内変形追随性の等級（・　　）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　鋼板　※亜鉛めっき鋼板　・ビニル被膜鋼板　・カラー鋼板
　　　　　　　　　　　　　・ステンレス鋼板
　鋼板の厚さ　・改修標準仕様書表5.5.1による　・
　召合せ、縦小口包み板の材質　・鋼板　・

5 建具改修工事

9 ステンレス製建具

[5.2.2] [5.4.2] [5.6.2～5]

性能等級
　簡易気密型ドアセット　・適用する
　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　　）
　　　　　　　　　　　・適用しない
　外部に面する建具の耐風圧性・S-4（建具符号：・建具表による　・　　）
　　　　　　　　　　　　　　・S-5（建具符号：・建具表による　・　　）
　　　　　　　　　　　　　　・S-6（建具符号：・建具表による　・　　）
　防音ドアセット・防音サッシ　遮音性の等級（・　　）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　断熱ドアセット・断熱サッシ　断熱性の等級（・　　）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　耐震ドアセット　　　　　　面内変形追随性の等級（・　　）
　　　　　　　　　　　　　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　鋼板（屋外）　・SUS430JIL、SUS443J1、SUS304、　・
　鋼板（屋内）　・SUS430、SUS430JIL、SUS443J1、SUS304　・
　表面仕上げ　・ＨＬ　・鏡面仕上げ　・
　ステンレス鋼板の曲げ加工　・普通曲げ　・角出し曲げ

10 建具用金物

[5.7.2、3]

金物の種類及び見え掛り部の材質等　・改修標準仕様書表5.7.1による　・
樹脂製建具に使用する丁番　・改修標準仕様書表5.7.3による　・
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置　・建具表による　・
・錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締り錠】
（品質）
　工事建築材料等品質性能表による
（性能）
　工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
　工事建築材料等品質性能表による
・錠前類 【レバーハンドル】
（性能）
　工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
　工事建築材料等品質性能表による
・クローザ類
（品質・性能）
　工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
　工事建築材料等品質性能表による

11 鍵

[5.7.4]

マスターキー　・製作する　・製作しない　・既存のマスターキーに合わせる
その他の鍵　・各室３本１組　・
鍵箱　・無　・有

12 自動ドア開閉装置

[5.8.2、3]

自動ドア	性能	防錆	センサーの種類	凍結防止
・SSLD-1 ・SSLD-2 ・DSLD-1 ・DSLD-2	・改修標準仕様書表5.8.1による ・	・適用する ・適用しない	・マットスイッチ ・光線（反射）スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能トイレスイッチ	・行う （適用箇所は建具表による） ・行わない
・SWD-1 ・SWD-2	・改修標準仕様書表5.8.2による ・			
・図示	・			

（品質・性能）
　工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
　工事建築材料等品質性能表による

13 自閉式上吊り引戸装置

[5.9.3]

性能　・ 改修標準仕様書表 5.9.1 による　・
（試験方法）
　工事建築材料等品質性能表による

14 重量シャッター

[5.10.2、3]

シャッターの種類　・ 管理用シャッター　耐風圧強度（　　　）N/㎡
　　　　　　　　　・ 外壁用防火シャッター　耐風圧強度（　　　）N/㎡
　　　　　　　　　・ 屋内用防火シャッター
　　　　　　　　　・ 屋内用防煙シャッター

開閉機能による種類　・ 上部電動式（手動併用）　・ 上部手動式
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構
　・改修標準仕様書5.10.2(d)(4)(ⅰ)かつ(ⅲ)
　・改修標準仕様書5.10.2(d)(4)(ⅱ) かつ(ⅲ)
管理用シャッターのシャッターケース　・ 設ける　・ 設けない
スラット及びシャッターケース用鋼板
　鋼板の種類　・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）
　　　　　　　・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
　めっきの付着量　・Z12又はF12　・

15 軽量シャッター

[5.11.2～4]

開閉形式　・手動式　・上部電動式（手動併用）
耐風圧強度（　　）N/㎡
スラットの材質
　・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
　　めっき付着量（・Z06又はF06　・　　　）
　・JIS G 3322（塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板）
　　めっき付着量（・AZ90　・　　　）
スラットの形状　・インターロッキング形　・オーバーラッピング形

16 オーバーヘッドドア

[5.12.2、3]

セクション材料による区分	耐風圧区分(Pa)	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材質
・スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・125 ・100 ・75 ・50	・バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	・溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板

5 建具改修工事

17 ガラス

[3.7] [5.13.2～4] [表5.13.1]

・合わせガラス

品種	構成種類	性能
・フロート合わせガラス	・フロート板合わせガラス ・熱線吸収、フロート板合わせガラス	・Ⅰ類
・網入磨き合わせガラス	・網入磨き、フロート板合わせガラス ・網入磨き、熱線吸収板合わせガラス	・Ⅱ-1類　・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類

・強化ガラス

材料板ガラスによる種類	種類	性能
・フロートガラス	・フロート強化ガラス ・熱線吸収強化ガラス	・Ⅰ類　・Ⅲ類
・型板ガラス	・型板強化ガラス	

・熱線吸収板ガラス

品種	性能	色調
・熱線吸収フロート板ガラス	・１種　・２種	・ブルー　・グレー　・ブロンズ
・熱線吸収網入磨き板ガラス		

・複層ガラス

品種	断熱性	日射熱遮へい性
・断熱複層ガラス	・１種	U1
	・２種	U2
	・３種	・U-3-1　・U-3-2
・日射熱遮へい複層ガラス	・４種	E4
	・５種	E5

・熱線反射ガラス

品種	日射熱遮へい性	耐久性
・熱線反射ガラス 色調（・ブルー　・グレー）	・１種	A種
	・２種	・A種　・B種
・高性能熱線反射ガラス 色調（・ブロンズ　・シルバー）	・３種	B種

反射被膜面　・内面　・外面
映像調整　・行わない　・行う

・倍強度ガラス

材料板ガラスによる種類の名称	色調
・フロート倍強度ガラス	－
・熱線吸収倍強度ガラス	・ブルー　・グレー　・ブロンズ

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製	・シーリング材 ・ガスケット ・ｸﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞﾁｬﾝﾈﾙ形 ・	・改修標準仕様書表5.13.1による ・図示 ・
鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材 ・	・改修標準仕様書表5.13.1による ・図示　・
ステンレス製	・シーリング材 ・	・改修標準仕様書表5.13.1による ・図示　・

18 ガラスブロック

[5.13.5]

表面形状	呼び寸法(mm)	厚さ(mm)	色調		目地幅(mm)		伸縮調整目地(mm)	防火性能
			ｸﾘｱ	乳白	平積み	曲面積み		
・正方形	・125×125	80	・	・	・8～15 ・15～25 ・	外側 ・15以下 ・ 内側 ・6以上 ・	・6m以下ごとに幅10～25 ・図示 ・	・無し ・有り
	・160×160	・95 ・125	・	・				
	・200×200	・95 ・125	・	・				
	・320×320	95	・	・				
・長方形	・250×125	80	・	・				
	・320×160	95	・	・				

曲面積みの曲率半径は、ガラスブロックの幅寸法の10倍以上とする。
壁用金属枠及び補強材　・設ける（形状　・図示　・　　　）
　　　　　　　　　　　・設けない
力骨　材質　・ステンレス鋼(SUS304)　・
　　　寸法　・径5.5mm　・
　　　形状　・はしご形状複筋及び単筋　・
化粧目地モルタルの色（　　　　）
金属製化粧カバー　材質　・ステンレス製　・アルミニウム製
　　　　　　　　　寸法　・図示　・
　　　　　　　　　形状　・図示　・
工法
　建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍に対応した工法
目地部の力骨の補強方法
　・ガラスブロック製造所の仕様による　・図示　・

⑲ ガラス用フィルム

名称	種類	張り面	性能値
・ガラス飛散防止フィルム	ＧＳ	・ 内張り　・外張り	飛散防止率Ｄ１
・日射調整フィルム			
・			

品質　JIS A 5759による

松森建築設計事務所 三重県志摩市阿児町鵜方3368-5	一級建築士 設備設計一級建築士 松森 正晴	工事名称	市営住宅細田住宅他１件長寿命化型改善工事	日付	A-04
		図面名称	特記仕様書－３	縮尺	